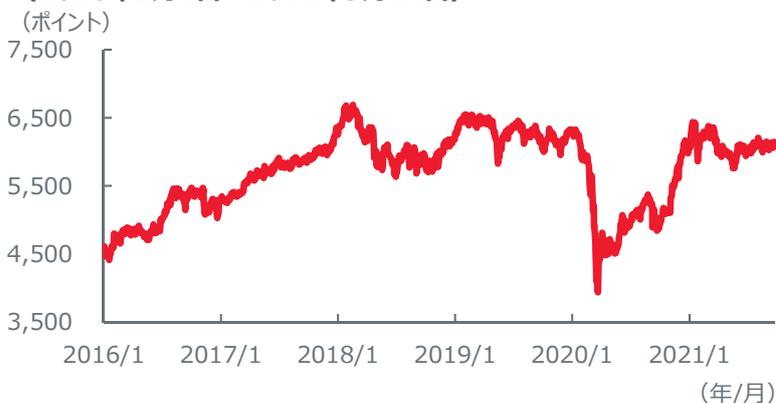


(対象期間：2021/9/20～2021/9/24)

**【株式市場】 ジャカルタ総合指数の推移
(2016年1月4日～2021年9月24日)**

【株式市場】

週初は、中国の不動産開発会社、中国恒大集団の経営危機が波及するとの懸念からリスク回避姿勢が強まり世界的に株安となったことを受けて、インドネシア株式市場も下落しました。22日は外国人投資家の資金流入を背景に上昇しました。23日は米連邦公開市場委員会（FOMC）の結果が概ね予想の範囲内であったことなどから安心感が広がり、銀行やハイテク関連株を中心に続伸しました。24日も石炭株などを中心に上昇しました。インドネシア株式市場は前週末比上昇しました。

2021/9/17	2021/9/24	変化率
6,133.25	6,144.82	+0.19%

**【債券市場】 インドネシア本国通貨建て10年国債利回りの推移
(2016年1月1日～2021年9月24日)**

【債券市場】

週初は中国恒大集団への懸念やFOMCの発表を前にしてリスク回避姿勢が強まり、利回りは上昇（価格は下落）しました。21日、インドネシア中央銀行（BI）は政策金利を史上最低水準である3.5%のまま据え置きました。22日、BIは来週28日の国債入札の発行予定額を大幅に引き下げると発表し、利回りは低下しました。23日はFOMCの結果が概ね予想の範囲内であったことなどから安心感が広がり、利回りはさらに低下しました。しかし、米国債の利回りの上昇を受けて24日は利回り上昇となり、インドネシア10年国債利回りは前週末比上昇しました。

2021/9/17	2021/9/24	変化幅
6.141	6.157	+0.016

**【為替市場】 インドネシアルピアの対円レートの推移
(2016年1月1日～2021年9月24日)**

【為替市場】

ルピアは中国恒大集団への懸念を背景にリスク回避姿勢が強まったことから週初は下落しました。21日、BIは市場の予想通り政策金利を据え置き、2021年のGDP成長率見通しを前月と同様3.5-4.3%とし、経済に回復の兆しが見られると述べました。22日は株式市場への外国人投資家の資金流入を背景にルピアは買い戻し傾向となりました。しかし、週末にかけては米国債の利回り上昇を受けて、ルピアは下落しました。ルピアは週間で対米ドルでは下落、対円では小幅な上昇となりました。

2021/9/17	2021/9/24	変化率
0.7732	0.7746	+0.18%

100インドネシアルピアの対円レート

出所：グラフおよび表はBloomberg L.P.のデータに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。

<当資料に関してご留意いただきたい事項> ※当資料は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社が、情報提供を目的として作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。また、特定の金融商品の勧誘・販売等を目的とした販売用資料ではありません。※当資料は、信頼できると判断された情報等をもとに作成していますが、必ずしもその正確性、完全性を保証するものではありません。※当資料の内容は作成日時点のものであり、当社の見解および予想に基づく将来の見通しが含まれることがありますが、将来予告なく変更されることがあります。また、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。※当資料で使用しているグラフ、パフォーマンス等は参考データをご提供する目的で作成したものです。数値等の内容は過去の実績や将来の予測を示したものであり、将来の運用成果を保証するものではありません。※当資料では、個別企業に言及することがありますが、当該企業の株式について組入の保証や売買の推奨をするものではありません。※当社による事前の書面による同意無く、当資料の全部またはその一部を複製・転用並びに配布することはご遠慮ください。

イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第379号／加入協会 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

英国ブルーデンシャル社は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社の最終親会社です。最終親会社およびそのグループ会社は主に米国で事業を展開しているブルーデンシャル・ファイナンシャル社、および英国のM&G社の子会社であるブルーデンシャル・アシアランス社とは関係がありません。

英国ブルーデンシャル・グループ

210927 (01)